

なんぶ 社会福祉だより

67

★夏ボラ再開！★

主な内容

- ☆ 鳥取県社会福祉協議会会長表彰者
- ☆ 地域福祉推進計画がめざすもの
- ☆ 赤い羽根共同募金
- ☆ いくらの郷ご案内
- ☆ 子育て応援！ 子ども服リユース



2年ぶりに夏ボラこと「夏休みボランティア体験事業」を実施しました。昨年は新型コロナウイルス感染拡大予防のため、止む無く中止にした事業でした。

新型コロナウイルスは変異を繰り返しながら相変わらず巷で猛威を振るっているため、今年は事業内容や規模、定員を縮小し、参加者を小学校6年生に限定して募集しました。結果的に参加者は5名と少数でしたが、感染症対策をしっかりと行い、参加者のみなさんは意欲的に取り組まれ、充実した体験事業とすることができました。

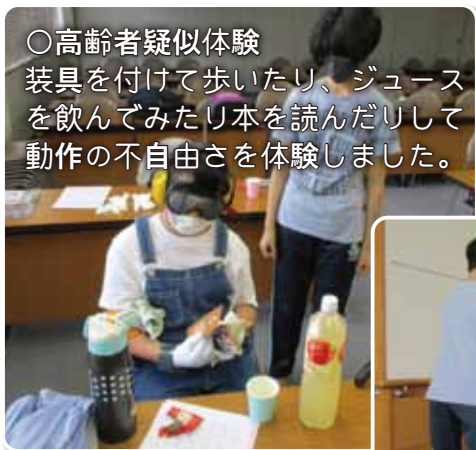
詳しくは次のページへ！



こんな体験をしました。

○高齢者疑似体験

装具を付けて歩いたり、ジュースを飲んでみたり本を読んだりして動作の不自由さを体験しました。



○車いす体験

交代で乗車する方と介助する方との体験をしました。



○ペットボトルキャップ仕分け作業

みんなで資源としてリサイクルできるキャップを仕分けしました。



○座学

あいサポート運動や赤い羽根共同募金、ペットボトルリサイクル活動について学びました。



○この他にも配食サービスの配達のボランティア体験をしました

○募金箱作り 木製のオリジナル募金箱を作りました



記念の記録集も
できました☆シ

赤い羽根共同募金助成事業

参加者の感想

○車に乗ってお弁当を配ったのが良かったです。

○いろんな障がいがあり思いやりをもって接したいです。福祉の事に興味を持ちました。

○高齢の方や障がいのある方は大変だと思いました。困っている人がいたら声をかけたいです。

○車いす体験が一番楽しかった。いろいろな体験ができて良かったです。

○高齢者疑似体験で本のページをめくることが難しかったです。きれいな募金箱ができました。

夏休みボランティア体験は福祉教育の一環として行っている事業です。町内の小中学生を対象に、町内の福祉活動の紹介や、福祉施設などでのボランティア体験等を通じて福祉のことについて学び、福祉の心を養います。以前の様に中学生も参加できるようにコロナが終息することを願うばかりです。

令和3年度 鳥取県社会福祉協議会会長表彰者

本会が推薦し受賞された皆様を紹介させていただきます。

永年にわたる福祉活動に対しまして、心から感謝申し上げます。

＜鳥取県社会福祉協議会会長表彰＞

社会福祉施設・団体職員功労

(敬称略)

氏 名	所 属
梅原 美弥子	伯耆の国 南部居宅介護支援事業所
秦 扶美子	伯耆の国 特別養護老人ホームゆうらく
井上 英樹	伯耆の国 特別養護老人ホームゆうらく
森脇 知佐恵	伯耆の国 西伯デイサービスセンターしあわせ

受賞おめでとうございます

例年「県民総合福祉大会」において、鳥取県社会福祉協議会会長表彰授賞式が開催されますが、昨年同様、今年も新型コロナウイルス感染拡大防止のため大会が中止となり、大会冊子等を被表彰者にお渡しする書面開催となりました。

ボランティア功労（個人）

(敬称略)

氏 名	所 属
吉田 英明	南部町赤十字奉仕団
陶山 節子	南部町赤十字奉仕団
持田 絹子	会見調理ボランティアグループ
石上 睦子	会見調理ボランティアグループ
藤原 三由紀	会見調理ボランティアグループ
小林 京子	会見調理ボランティアグループ
六宮 恭子	会見調理ボランティアグループ
川上 万記子	西伯調理ボランティア
景山 律子	西伯調理ボランティア
吉村 節子	西伯調理ボランティア
原 はる代	西伯調理ボランティア
西本 秀子	西伯調理ボランティア

氏 名	所 属
佐藤 美知子	西伯調理ボランティア
持田 朝代	西伯配達ボランティア
吉持 義昭	西伯配達ボランティア
石倉 行光	西伯配達ボランティア
原 和正	西伯配達ボランティア
前田 慎三	西伯配達ボランティア
奥山 俊二	西伯配達ボランティア
青木 教	西伯配達ボランティア
小林 さき江	会見配達ボランティア
雑賀 憲史	会見配達ボランティア
板持 秀	会見配達ボランティア
妹尾 早苗	会見配達ボランティア

地域福祉推進計画がめざすもの

基本理念

みんながいきいきと活躍し、
心をつないで支え合う共生のまちづくり

南部町地域福祉推進計画の重点目標の一つは「住民参加の促進と福祉活動の活性化」です。

「自分たちの暮らす地域は自分たちで良くしていこう」と、近隣の人々が地域の課題に気づき、一人ひとりが地域や福祉に関心を持ち、知恵を出し合って解決に向けて行動を起こしていく。そんな住民参加でまちづくりを行うために地域福祉推進計画が策定されました。

個人や家庭に起こった困りごとを家族や公的サービスだけで解決するには限界があります。地域の中の隠れた困りごとは、そこに住んでいる人たちが一番気づきやすいもの。問題が大きくなるまでに身近な人が気づきやすい環境をつくるために、身近な地域での人と人とのつながりづくりや拠点づくりがより大切になっていきます。



赤い羽根共同募金

「赤い羽根共同募金運動」が今年も始まりました！



募集期間：10月1日～12月31日

今年度の南部町の目標額 **2,850,000 円**

募金のうち約**70%**の金額が南部町の地域福祉活動費として還ってきます。

助成事業の紹介（一例）

今年もご協力をお願いします

宮前Ⅰ区

【事業名】

世代間交流事業

※内容変更

【活動内容】

新型コロナウイルス感染予防対策を行いながら、日頃のサークル活動を通じて作られた作品の展示を公民館で実施し、宮前Ⅰ区の文化祭を行いました。もちつき、焼いもを作ることを実施し、当日参加者に飲物と合せ持帰りで行い、参加されなかった方、高齢者の方に配布を行いました。又、同時開催で宮前Ⅰ区の防災訓練も実施しました。



円山区

【事業名】

若者の活動事業

【ありがとうメッセージ】

地域のみなさんがとても興味を持ってくださり、とても喜んでくださいました。また、これから地域の担い手となっていく、消防団、子供会のみなさんが一緒になってイルミネーション飾りをし、地域が明るく元気になりました。来年も再来年も継続して地域を盛り上げていきます。本当にありがとうございました。



法勝寺6区

【事業名】

世代間交流事業

【ありがとうメッセージ】

寄せ植えは初めての人もあったため、土の量や花の配置など声をかけあいながら、協力して実施できた。今年より参加のJOCAさんも他の人のために積極的に活動していただきありがたかった。新旧を交え、世代を超えたコミュニティ活動の充実にも役立ったので来年以降も継続したい。ありがとうございました。



あいみ富有の里地域振興協議会

【事業名】

歳末たすけあい

歳末米粉もち配布事業

【事業内容とありがとうメッセージ】

65歳以上の独居世帯と75歳以上の老人世帯へふれあい部員さんに米粉もちを配布して頂き、安否確認を行ってもらっています。☆地域内でも顔をあわせることが少なくなり、配布事業を行うことで顔をみて話すことが出来、健康状態等を確認することが出来て良かった。「今年はコロナでないかと思っていた」と配布に行ったら喜ばれたという声をきいています。



南部町社会福祉協議会

【事業名】

ふれあいクリーンウォーク

【事業内容】

※内容変更

令和3年3月13日に予定していたが、ボラ連代表者会で協議した結果、コロナ禍により中止となった。その中で、ボランティア団体単独で感染対策を行いながらクリーン活動を行う場合は経費を助成して欲しいと要望があり、事務局で検討し内容を変更して実施することとした。申請のあった2団体（町子連・赤十字奉仕団）が単独で活動を実施され経費を助成した。また、今後小規模でのクリーン活動も想定し、必要な備品を整備することでボランティア活動の充実に備えた。



災害ボランティアセンター協定

近年、全国的に「災害」が頻発し、激甚化する中、社会福祉協議会が「災害ボランティアセンター」を設置・運営し、ボランティアとともに被災地及び被災地の支援を行う取り組みに大きな期待が寄せられています。

この度、国においては災害ボランティア活動やそれを調整する災害ボランティアセンターの運営を被災者を支援する「共助」の取組みとして位置づけ、救助とボランティア活動の調整に必要な人員の確保について、災害救助費負担金の国庫補助の対象とすることとされました。

災害ボランティアセンターで行う救助とボランティア活動の調整に必要な人件費および旅費について、自治体と社協が委託契約を締結しておくこと災害救助法の国庫負担の対象となりましたので、先般、南部町と南部町社会福祉協議会は災害ボランティアセンターの開設方法や災害発生時の役割分担などについて定めた「災害ボランティアセンターに関する協定」を締結しました。

令和4年度 助成事業 募集中

受付期間: R3 9月16日(木)～R3 12月24日(金)



お気軽にお問合せください 南部町共同募金会 事務局 (0859) 66-2900

こんな活動と一緒にしませんか？



草刈り機やチェーンソーの使い方や整備の仕方など基本から丁寧に指導します。



畑で野菜や花を育てています。



地元の方と一緒に作業します。地元でとれた梅を「カリカリ梅」に加工します。



「火祭り」などのイベントや音楽の演奏会、パン作りやヨガ教室などの活動もあります。

地域共生社会実現拠点施設

いくらの郷 ご案内

すべての人に居場所と役割をわたしたちがそのお手伝いをさせていただきます。

学校や仕事といった社会的な場所への参加が難しい状況になっている方が社会参加への第一歩としてご利用いただく日中活動の場です。



どこに相談したらいいの？

役場の健康福祉課、南部町社会福祉協議会に相談窓口があります。

ご本人はもちろん、ご家族、ご親戚、ご近所の方など電話やメールでも相談できます。

いくらの郷へ直接お問い合わせいただいても結構です。

相談

希望されれば「いくらの郷」を紹介します。まずは見学から。「いくらの郷」の内容や利用方法などを説明します。

夢

「いくらの郷」を利用してみたいと思われれば、あなたの希望に沿ったプランと一緒に考えます。その基本は朝起きて、食事をとり、体を動かし、代謝を良くし、夜に眠るという生活習慣と1日を通して活動できる体力・精神力づくりです。可能なペースで始めましょう。

将来

見学

体験・利用

就職や職場復帰の準備をします。「いくらの郷」は通過点。様々な機関と連携し、社会復帰や就職のお手伝いをします。

「いくらの郷」での活動のほか地域の行事に参加したり、様々な体験活動に取り組めます。資格取得にも挑戦できます。

だんだんとなれて来たら徐々にステップアップ。心と体の状況に合わせて焦ることはありません。

社会参加

「いくらの郷」を卒業した後も気軽に遊びに来てください。「話を聞いてくれる場所」があるだけで元気を取り戻せます。希望されれば再利用も可能です。

活動の中でボランティアの協力を得ながら作成した「ツリーハウス」。ワクワクするような活動をあなたも一緒にしませんか？

子育て応援!

赤い羽根共同募金助成事業

子ども服リユース

「捨てるにはまだきれいでもったいない」「貰い手があれば譲りたい」
「子ども用品が高くてこまっている」など
まだ使用できる子ども服・用品をこれから使いたい家庭へお譲りします。



2020.10.1 譲渡会



2021.6.3 譲渡会



2021.6.30 乳児検診時譲渡会(いこい荘)



提供いただいた子ども用品は随時希望される方へお譲りしています。
詳しくは、社会福祉協議会のHPへ大物用品の一覧を掲載していますので、是非ご覧ください。

取り扱い品目

- 子ども用品
(ベビーカー・抱っこ紐・チャイルドシートなど)
- 子ども用衣類
(ベビー服～150cmまで)
- マタニティ用品

※現在は、服・用品の持ち込みを中止しています。



次回の譲渡会を11月下旬、乳児検診時など出張譲渡会も計画しています

コロナウイルス感染症予防対策として、予約による入れ替え制での開催を検討しています。
詳細が決まりましたらHPやチラシにてお知らせします。

また、中学校を卒業されて必要なくなった(必要なくなる)制服がありましたら、ご提供くださいますようお願いいたします。



担当者メールアドレス(QRコード→)
honsho01@nanbushakyo.com



ありがとうございました

(令和3年8月31日受付まで)



頂戴しました寄付金は、地域福祉委員の活動費・いきいきサロン活動助成金・地域振興協議会への助成金・福祉バス運営経費・配食サービス事業など福祉活動の財源として活用させていただいています。

香典返し

(敬称は省略させていただきました。)

寄付者名	集落名	故人名	金額
西谷 寿美	能竹	亀寿	30,000
生田 敬子	東西町4区	勝	金一封
田辺 千明	金山	好雄	金一封
小林 篤	賀祥	清春	金一封
種 務	上阿賀	美江子	金一封
近藤 愛子	三崎	山田嘉代子	金一封
細田 克己	縄平	照子	金一封
吹野 健一	法勝寺6区	富美子	30,000
田村 千恵美	天萬3番組	春枝	金一封
松尾 昭倫	天萬5番組	珊子	金一封
黒田 泰史	三崎	悠紀子	金一封
持田 覚史	寺内	波枝	金一封
井田 速美	上野	幸子	20,000
森本 瑞子	寺内	勉	金一封

寄付者名	集落名	故人名	金額
森脇 実	落合上	喜久枝	金一封
加納 郁夫	原	茂吉	金一封
庄原 孝士	下阿賀	克己	金一封
前田 武重	馬場	京子	金一封
石田 貴文	下阿賀	幸枝	金一封
前田 祐樹	馬場	則夫	金一封
中前 松司	宮前二	精	金一封
陶山 敦志	猪小路	春巳	金一封
平田 憲吉	下鴨部	壽恵子	金一封

見舞い返し

寄付者名	集落名	金額
山田 日出典	三崎	金一封

◎ご寄附の際に、広報紙への掲載を同意された方のみ載せています。
◎寄附金額等の記載につきましては、寄附者ご本人の意思によるものです。

フェイスシールド・マスクを提供します

一般社団法人日本非常食推進機構より、フェイスシールドとマスクの提供がありました。下記の通り数量に限りがありますが、必要とされる方に提供いたします。希望される方は南部町社会福祉協議会まで電話またはメールでご連絡ください。

○フェイスシールド 40個
○マスク(50枚入り) 48箱



新職員紹介

2名の職員が採用になりました。よろしくお願いします。



4月12日採用
臨時職員 米原 恵子



9月1日採用
相談支援員 福山 典子

編集後記

以前、我が家の家族として付き合っているネパール夫婦のことを書きましたが、今年7月の末、めでたく第1子が誕生しました。妊娠中は動くとひどく苦しく早産しそうだったということで産婦人科に入院することになり、6カ月間の病院生活を送った末、元気な男の子が誕生しました。入院中はコロナの関係で誰とも面会が出来ず、不安で何回も妻に電話があり、お腹の赤ちゃん、自分の身体のことなど質問責めだったようです。せめて両親が日本にあれば、少しは安心できたと思うのですが、旦那さんも面会出来ず、我が家に来ては不安な日々を暮らしていると話して帰っていました。私たち家族も心配で、電話で近況を聞いたり退院後の育児の事など相談に乗り、準備に取り掛かりました。ちなみに、お腹の子は男子と聞いていたのですが、元気で無事な顔が見たく、心待ちにしていました。

7月に入り1か月早く無事出産。母子ともに元気、ひと安心しました。8月に入りいよいよ退院。早く孫の顔が見たかったのですが、ベビーベッド、その他必要な物を子育てが終わって家に眠ってほしいという人に妻が電話して集めました。それを持ってお祝いに行きました。いよいよ対面で彼女の父親に似た感じでした。子どもが生まれてから毎日ネパールから電話が来るとのこと。早く初孫の顔が見たいというのが、ネパールはロックダウンで日本には来れず、せめて電話でもということでしょう。気持ちは分かりますね。

名前は「アハロン」と名付けたとのこと。日本の爺さんとしては覚えにくいと思い、すかさず「セロハンテープ」とつぶやいてしまいました。おかげで今ではすぐ「アハロン」と名前が出てきます。意味は「昇る」とか「上昇」とのこと。例えば王子が王位につく時などに使うとのこと。ネパールでも珍しい名前だそうです。

何はともあれ、元気ですくすく育ち、日本の爺婆を見て笑ってくれる日を心待ちにしている今頃です。

《H・A》